



お元気ですか！

志村 たかよし です

パリ・ロンドン海外視察

「区民の理解えられない」と中止を要求

日本共産党と改革は反対

自民・公明・区民ク・新青・歩む会は賛成

新聞、テレビも注目

都議会では舛添氏の豪華海外出張問題を発端に「政治とカネ」をめぐる問題で都知事の辞職が決まりました。そんな中、中央区は、パリ・ロンドンの海外視察を突然、提案してきました。

区の説明によると、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、区長、議長、他4人が、パリ市やロンドン市を視察するというもので、5泊7日、予算は1118万円を計上しています。

東京新聞では朝刊1面（左）で、渋谷区と品川区のリオデジャネイロ視察の記事と共に中央区の海外視察も取り上げられ、小栗智恵子区議のコメントが載りました。

また27日には、フジテレビが小栗議員におこなったインタビューが放映されました。新聞もテレビも、中央区の海外視察に注目しているのです。

2016年(平成28年)6月25日(金曜日)

東京新聞

20年五輪見据え 都議会中止でも「変更なし」

東京3区が海外視察へ

区	視察先	人数	費用
品川区	パリ	14人	約281万円
渋谷区	パリ	11人	約210万円
中央区	パリ・ロンドン	5人	約1100万円

区は主体でなく説明責任必要

「区民の理解えられない」と中止を要求

都議会中止でも「変更無し」の1面見出しで報じた東京新聞=6/25付 朝刊

提案後、一ヶ月もたたずに出発

今回の「海外視察」は、

6月2日 議会運営委員会に報告。

6月6日 企画総務委員会での説明。

6月20日 本会議に議案提出。

6月23日 企画総務委員会での審議、採決。

6月24日 本会議で自民、公明、中央区民

7月3日 出発(予定)

7月9日 帰国(予定)

というものです。



